

我が国の教育をめぐる現状と課題

教育の普遍的な使命：学制150年、教育基本法の理念・目的・目標（不易）の実現のための、社会や時代の変化への対応（流行）

▶ 教育振興基本計画は、予測困難な時代における我が国の教育の方向性を示す**羅針盤**となるもの

【社会の現状や変化】

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大
- ・ロシアのウクライナ侵略による国際情勢の不安定化
- ・VUCAの時代（変動性、不確実性、複雑性、曖昧性）
- ・少子化・人口減少や高齢化
- ・グローバル化・地球規模課題
- ・DXの進展、AI・ロボット・グリーン（脱炭素）
- ・共生社会・社会的包摂
- ・精神的豊かさの重視（ウェルビーイング）
- ・18歳成年・こども基本法 等

第3期計画期間中の成果

- ・（初等中等教育）国際的に高い学力水準の維持、GIGAスクール構想、教職員定数改善
- ・（高等教育）教学マネジメントや質保証システムの確立、連携・統合のための体制整備
- ・（学校段階横断）教育費負担軽減による進学率向上、教育研究環境整備や耐震化 等

第3期計画期間中の課題

- ・コロナ禍でのグローバルな交流や体験活動の停滞
- ・いじめの重大事態発生件数等の増加
- ・学校の長時間勤務や教師不足
- ・地域の教育力の低下、家庭を取り巻く環境の変化
- ・高度専門人材の不足や労働生産性の低迷
- ・博士課程進学率の低さ 等

次期計画のコンセプト

2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成

- ・将来の予測が困難な時代において、未来に向けて**自らが社会の創り手**となり、課題解決などを通じて、**持続可能な社会**を維持・発展させていく
- ・社会課題の解決を、経済成長と結び付けて**イノベーション**につなげる取組や、一人一人の**生産性向上**に向けて、「**人への投資**」が必要
- ・**Society5.0**で活躍する、主体性、リーダーシップ、創造力、課題発見・解決力、論理的思考力、表現力、チームワークなどを備えた人材の育成



日本社会に根差したウェルビーイング（※）の向上

- ・多様な個人それぞれの**幸せや生きがい**の実現に向けた教育
- ・幸福感、**学校や地域でのつながり**、**利他性**、**協調性**、**自己肯定感**、自己実現等の要素が含まれ、**協調的**幸福と**獲得的**幸福のバランスを重視
- ・**日本発の調和と協調ある**（Balance and Harmony）**ウェルビーイング**を発信

※身体的・精神的・社会的に良い状態にあること。短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念。

今後の教育政策に関する基本的な方針

①グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成

- ・「**主体的・対話的で深い学び**」の視点からの授業改善、大学教育の**質保証**
- ・主体的に**社会の形成に参画**、持続的**社会の発展**に寄与
- ・グローバル化の中で**留学等国際交流**や大学等**国際化**、**外国語教育**の充実、SDGsの実現に貢献する**ESD**等を推進
- ・探究・STEAM教育、文理横断・文理融合教育等を推進
- ・**人生100年時代**のマルチステージにおける**リカレント教育**

②誰一人取り残さず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進

- ・子供が抱える**困難が多様化・複雑化**する中で、個別最適・協働的学びの**一体的充実**による多様な教育ニーズへの対応
- ・支援を必要とする子供の**長所・強みに着目**する視点の重視、**多様性**、**公平・公正**、**包摂性**（DE&I）ある**共生社会の実現**に向けた教育を推進
- ・組織の境界を越えた**学び合い**、**風通しの良い組織形成**を重視し、**同調圧力への偏りから脱却**

③地域や家庭で共に学び支えあう社会の実現に向けた教育の推進

- ・**持続的な地域コミュニティの基盤形成**に向けて、**公民館等**の社会教育施設の機能強化や**社会教育人材**の養成と活躍機会の拡充
- ・**コミュニティ・スクール**と**地域学校協働活動**の**一体的推進**、家庭教育支援の充実による**学校・家庭・地域の連携強化**
- ・**生涯学習**を通じた自己実現、**地域や社会への貢献**等

④教育デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

DXに至る**3段階**（電子化→最適化→新たな価値(DX)）において、当面**第3段階**を見据え、**第1段階から第2段階への移行**を着実に推進

GIGAスクール構想、**情報活用能力の育成**、校務DXを通じた働き方改革、教師のICT活用指導力の向上等、DX人材の育成等を推進

教育データの標準化、基盤的ツールの開発・活用、**教育データの分析・利活用**の推進

デジタルの活用と併せてリアル（対面）活動も不可欠、学習場面等に応じた最適な組合せ

⑤計画の実効性確保のための基盤整備・対話

指導体制・ICT環境等の整備、学校における働き方改革の更なる推進、**経済的・地理的状況によらない学び**の確保

NPO・企業等多様な担い手との連携・協働、**安全・安心**で質の高い教育研究環境等の整備、**児童生徒等の安全確保**

各関係団体・関係者（子供を含む）との対話を通じた計画の策定等

今後5年間の教育政策の目標と基本施策

目標1 確かな学力の育成、幅広い知識と教養・専門的能力・職業実践力の育成

- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実
- 新しい時代に求められる資質・能力を育む学習指導要領の実施
- 幼児教育の質の向上
- 高等学校教育改革
- 全国学力・学習状況調査の実施・分析・活用
- 大学入学者選抜改革
- 学修者本位の教育の推進
- 文理横断・文理融合教育の推進
- キャリア教育・職業教育の充実
- 学校段階間・学校と社会の接続の推進

目標2 豊かな心の育成

- 子供の権利利益の擁護
- 主観的ウェルビーイングの向上
- 道徳教育の推進
- いじめ等への対応、人権教育の推進
- 発達支持的生徒指導の推進
- 生命の安全教育の推進
- 体験活動の充実
- 読書活動の充実
- 伝統や文化等に関する教育の推進
- 青少年の健全育成
- 文化芸術による子供の豊かな心の育成

目標3 健やかな体の育成、スポーツを通じた豊かな心身の育成

- 学校保健、学校給食・食育の充実
- 生活習慣の確立、学校体育の充実・高度化
- 運動部活動改革の推進と身近な地域における子供のスポーツ環境の整備充実
- アスリートの発掘・育成支援
- 体育・スポーツ施設の整備充実
- スポーツ実施者の安全・安心の確保
- スポーツを通じた健康増進
- スポーツを通じた共生社会の実現・障害者スポーツの振興

目標4 グローバル社会における人材育成

- 日本人学生・生徒の海外留学の推進
- 外国人留学生の受入れの推進
- 高等学校・高等専門学校・大学等の国際化
- 外国語教育の充実
- 国際教育協力と日本型教育の海外展開
- 在外教育施設の魅力向上
- 芸術家等の文化芸術の担い手の育成

目標5 イノベーションを担う人材育成

- 探究・STEAM教育の充実
- 大学院教育改革
- 若手研究者・科学技術イノベーションを担う人材育成
- 高等専門学校の高度化
- 大学・専門学校等における専門人材育成
- 理工系分野をはじめとした人材育成及び女性の活躍推進
- 優れた才能・個性を伸ばす教育の推進
- 起業家教育（アントレプレナーシップ教育）の推進
- 大学の共創拠点化

目標6 主体的に社会の形成に参画する態度の育成・規範意識の醸成

- 子供の意見表明
- 主権者教育の推進
- 持続可能な開発のための教育（ESD）の推進
- 男女共同参画の推進
- 消費者教育の推進
- 環境教育の推進
- 災害復興教育の推進

目標7 多様な教育ニーズへの対応と社会的包摂

- 特別支援教育の推進
- 不登校児童生徒への支援の推進
- ヤングケアラーの支援
- 子供の貧困対策
- 高校中退者等に対する支援
- 海外で学ぶ日本人・日本で学ぶ外国人等への教育の推進
- 特異な才能のある児童生徒に対する指導・支援
- 大学等における学生支援
- 夜間中学の設置・充実
- 高等学校定時制課程・通信制課程の質の確保・向上
- 高等専修学校における教育の推進
- 日本語教育の充実
- 教育相談体制の整備
- 障害者の生涯学習の推進
- 障害者の文化芸術活動の推進

目標8 生涯学び、活躍できる環境整備

- 大学等と産業界の連携等によるリカレント教育の充実
- 働きながら学べる環境整備
- リカレント教育のための経済支援・情報提供
- 現代的・社会的な課題に対応した学習等の推進
- 女性活躍に向けたリカレント教育の推進
- 高齢者の生涯学習の推進
- リカレント教育の成果の適切な評価・活用
- 学習履歴の可視化の促進
- 生涯を通じた文化芸術活動の推進

目標9 学校・家庭・地域の連携・協働の推進による地域の教育力の向上

- コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進
- 家庭教育支援の充実
- 部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行

目標10 地域コミュニティの基盤を支える社会教育の推進

- 社会教育施設の機能強化
- 社会教育人材の養成・活躍機会拡充
- 地域課題の解決に向けた関係施設・施策との連携

目標11 教育DXの推進・デジタル人材の育成

- 1人1台端末の活用
- 児童生徒の情報活用能力の育成
- 教師の指導力向上
- 校務DXの推進
- 教育データの標準化
- 基盤的ツールの開発・活用
- 教育データ分析・利活用
- デジタル人材育成の推進（高等教育）
- 教育環境のデジタル化の促進（高等教育）
- 社会教育分野のデジタル活用推進

目標12 指導體制・ICT環境の整備、教育研究基盤の強化

- 指導體制の整備
- 学校における働き方改革の更なる推進
- 教師の資質能力の向上
- ICT環境の充実
- 地方教育行政の充実
- 教育研究の質向上に向けた基盤の確立
- 高等教育機関の連携・統合

目標13 経済的状況、地理的条件によらない質の高い学びの確保

- 教育費負担の軽減に向けた経済的支援
- へき地や過疎地域等における学びの支援
- 災害時における学びの支援

目標14 NPO・企業・地域団体等との連携・協働

- NPOとの連携
- 企業との連携
- スポーツ・文化芸術団体との連携
- 医療・保健機関との連携
- 福祉機関との連携
- 警察・司法との連携
- 関係省庁との連携

目標15 安全・安心で質の高い教育研究環境の整備、児童生徒等の安全確保

- 学校施設の整備
- 学校における教材等の充実
- 私立学校の教育研究基盤の整備
- 文教施設の官民連携
- 学校安全の推進

目標16 各ステークホルダーとの対話を通じた計画策定・フォローアップ

- 各ステークホルダー（子供含む）からの意見聴取・対話